

普通鋼輸出

2年ぶり減 2760万トン

13年度ホットコイルは増

日本鉄鋼連盟が2日発表した2013年度の普通鋼輸出量は、前年度比2.9%減の2759万7000トン。輸出向けが減少した。下期から自動車、建材などの国内需要が増加したことで高炉を中心にコイルがタイ化

品 目	3月		2013年度	
	数量	前月比	数量	前年度比
鉄鉄	2,604	311.0	34,660	5.4
フェロアロイ	25,700	128.8	249,709	107.2
鋼塊	6,064	571.7	26,069	726.4
半製品	542,879	142.0	5,746,636	97.9
軌条	50,351	113.9	650,965	118.2
鋼矢板	16,233	147.8	135,065	77.5
形鋼	79,175	137.1	903,648	98.7
棒鋼	26,948	195.1	285,238	75.5
線材	69,161	134.6	708,426	132.7
厚板	245,872	106.1	3,039,103	82.7
中板	1,787	150.7	15,661	76.8
熱延薄板	3,199	85.7	37,954	106.0
熱延広幅帯鋼	959,744	121.3	11,109,699	101.6
熱延帯鋼	2,401	109.1	26,649	84.3
冷延鋼板	1,619	135.9	21,713	91.8
冷延広幅帯鋼	260,467	122.3	3,062,394	96.2
みかき帯鋼	3,806	142.9	37,486	109.6
電気鋼板	77,273	118.5	819,070	102.5
ブリキ	51,147	117.1	611,982	105.8
ティンフリー	17,713	114.1	205,887	97.0
亜鉛めっき鋼板	350,105	110.7	4,172,537	91.5
その他表面処理鋼板	19,326	120.5	202,776	88.3
継目無鋼管	54,703	128.4	606,657	98.0
溶接鋼管	117,469	140.2	944,322	99.7
普通鋼鋼材計	2,408,496	119.9	27,597,233	97.1
ステンレス鋼	104,957	111.6	1,130,329	99.5
その他	697,202	108.2	6,846,653	102.8
特殊鋼鋼材計	802,159	108.6	7,976,982	102.3
線類	21,164	104.0	237,460	108.7
その他	37,758	102.7	448,712	100.4
二次製品計	58,922	103.1	686,172	103.1
その他	17,831	481.2	90,588	122.5
合計	3,871,936	120.3	42,484,164	97.0

過去最高を記録した。その他の主な品種では、亜鉛めっき鋼板が3.5%減の417万トン、厚板が17.3%減の303万9000トン、冷延広幅帯鋼が3.8%減の306万2000トン、溶接鋼管が0.3%減の94万4000トンなどとなっている。中でも厚板は、船舶受注の回復がみられるものの、韓国、東南アジア、中国での能力増強・供給過剰が響き、ホットコイルを下回る状況の低減が続いている。また、大きな減少幅となっている全鉄鋼ベースの輸出量は3.0%減の4248万4000トン。過去3番目の高水準だが、2年ぶりの減少。

主な向け先別では韓国が4.8%減の772万4000トン、中国が2.9%減の617万トン、タイが4.2%減の548万6000トン、台湾が8.0%減の355万4000トン、米国が1.0%増の239万9000トンの順で、米国の減少が続いている。また、消費増税の国内需要減を考慮した鉄鋼メーカーが、再び輸出に積極姿勢を示している。前月比では前期の出荷促進という季節要因が加わったこともあった。

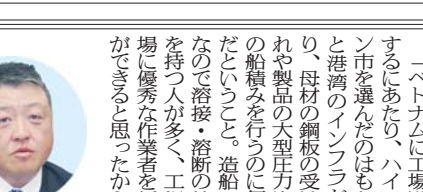
3月も減少、24万トン

3月の普通鋼鋼材輸出は前年同月比12.1%減の24万8000トンとなり、5カ月の連続で減少した。ただ足元では、消費増税の国内需要減を考慮した鉄鋼メーカーが、再び輸出に積極姿勢を示している。前月比では前期の出荷促進という季節要因が加わったこともあった。

3月の普通鋼鋼材輸出は前年同月比12.1%減の24万8000トンとなり、5カ月の連続で減少した。ただ足元では、消費増税の国内需要減を考慮した鉄鋼メーカーが、再び輸出に積極姿勢を示している。前月比では前期の出荷促進という季節要因が加わったこともあった。

Webで工場見学 トビー工業が開設 トビー工業は1日、自社ホームページ上で、同社製品の製造工程を分かりやすく紹介する「バーチャル工場見学」を開設した。同社の特徴である「素材から製品までの一貫生産」の姿を動画で公開した。紹介動画は「鋼材の製造工程」「スチールホイール製造工程」「建設機械用足回り部品製造工程」の3種類。訪問者が同社の事業内容を簡単に正確に理解できるよう、今後もホームページのコンテンツを拡充していく方針。

社史・団体史の発行をお考えですか? 個人史・書籍・単行本・記念誌・新聞・社史・社内・カタログ・マニュアルなど 貴社にお応えし、編集制作・印刷をお引き受けします。



小林三郎・日本鏡板工業社長

と語るの、小林三郎・日本鏡板工業社長。2011年4月にベトナムに圧力容器の製造子会社「R&Kエンジニアリング」を設立した。その主力部材の鏡板については、ベトナム国内で高品質な鏡板を生産する工場を建設し、2012年から稼働を開始した。

と語るの、小林三郎・日本鏡板工業社長。2011年4月にベトナムに圧力容器の製造子会社「R&Kエンジニアリング」を設立した。その主力部材の鏡板については、ベトナム国内で高品質な鏡板を生産する工場を建設し、2012年から稼働を開始した。

JFEシビル 大型物流施設の施工増 GLP案件中心に実績 JFEシビル(藤井) 物流施設での施工が増加傾向にある。世界有数の物流施設建設会社、グローバル・ロジスティック・プロバイターズ(GLP)の開設を進める案件を中心に施工を進めている。4月に大型物流倉庫「GLP神戸西(神戸市)」が着工したほか、GLP神戸東(神戸市)の着工も進んでいる。GLP神戸西は約3万7000平方メートルの物流施設。鉄骨造地上4階建てで、強固な地盤、コンクリートを充填したプレキャストを組み合わせた構造で、高い耐震性を確保する。2015年1月竣工予定。GLP富谷IVアネックスは14年7月、GLP綾瀬は15年4月に竣工する予定。

高品質製品の現調ニーズ対応 TWR、タイに海外初製造拠点



タイ工場外観

日本のエレベーターメーカーが、タイに海外初製造拠点を開設した。タイのタイ・ワット・サヤム・インダストリアル・グループは、タイのタイ・ワット・サヤム・インダストリアル・グループと提携し、タイのタイ・ワット・サヤム・インダストリアル・グループに、タイのタイ・ワット・サヤム・インダストリアル・グループの生産能力を向上させる。タイのタイ・ワット・サヤム・インダストリアル・グループは、タイのタイ・ワット・サヤム・インダストリアル・グループの生産能力を向上させる。タイのタイ・ワット・サヤム・インダストリアル・グループは、タイのタイ・ワット・サヤム・インダストリアル・グループの生産能力を向上させる。

タイのタイ・ワット・サヤム・インダストリアル・グループは、タイのタイ・ワット・サヤム・インダストリアル・グループの生産能力を向上させる。タイのタイ・ワット・サヤム・インダストリアル・グループは、タイのタイ・ワット・サヤム・インダストリアル・グループの生産能力を向上させる。タイのタイ・ワット・サヤム・インダストリアル・グループは、タイのタイ・ワット・サヤム・インダストリアル・グループの生産能力を向上させる。

グローバル市場で存在感



ワイヤロープ製造ライン

タイのタイ・ワット・サヤム・インダストリアル・グループは、タイのタイ・ワット・サヤム・インダストリアル・グループの生産能力を向上させる。タイのタイ・ワット・サヤム・インダストリアル・グループは、タイのタイ・ワット・サヤム・インダストリアル・グループの生産能力を向上させる。タイのタイ・ワット・サヤム・インダストリアル・グループは、タイのタイ・ワット・サヤム・インダストリアル・グループの生産能力を向上させる。

海外メタルリポート WEEK IN REVIEW (AMM 紙特約)

米5月鉄スクラップ価格、4月並み見通し 4月28日 米国中西部の5月の鉄スクラップ価格は4月並みの見通し。複数の流通が5月の価格は4月と変わらないかグロストン10ドル以内の幅で上下すると予測している。一方、鉄鋼メーカーは寒波が和らぎスクラップ供給が増えるため、価格の基調は弱いとみる。中西部の流通によると、老廃スクラップの供給は冬と比べて20-25%多い。ただ、供給増は予測よりも小幅で鋼材需要が堅調なため、5月のスクラップ価格は下がりないと予測する。一方、鉄鋼メーカーによると、スクラップ在庫は多い。

米薄板価格が続伸

29日 米国の熱延鋼板価格はネットトン685ドルに前週比5ドル上昇した。冷延は5ドル高の815ドル。需要家によると、複数のメーカーが熱延を700ドル以上に引き上げ、720ドルに上昇する可能性もあるという。中西部の流通によると、鉄鋼メーカーは高炉、電炉ともにスポット供給を増やす余力はない。供給の不足を受け、在庫の欠品を防ぐために流通間の取引が増えているという。

米USスチール製鉄所、6月までに平常操業

5月1日 米USスチールはミシガン州グレイトレイクス製鉄所の製鋼工程を5月初旬に再稼働する見通し。インディアナ州ゲリー製鉄所の操業は6月中旬に平常水準に戻ると予測。両製鉄所の生産減少を受け、4-6月の自動車用表面処理鋼板の出荷は計画を下回るとい

米鉄スクラップ輸出、台湾向けが値下がり

2日 米国のコンテナ積み鉄スクラップ輸出価格は台湾向けが下落した。ナンバー1、ナンバー2、2ベヒー製鋼用の混載は前週のCIFト350-355ドルから348-353ドルに低下した。米国の輸出業者によると、台湾の複数の鉄鋼メーカーが最近数週間でスクラップ在庫を積み上げたため、メーカーの買い意欲は薄い。価格は345-350ドルに下落するとみる。中国や韓国でも需要は少ない。

Copyright 2014 Cahners Business Information, a division of Reed Elsevier Inc. All rights reserved

レーザー溶接 倉敷レーザー株式会社

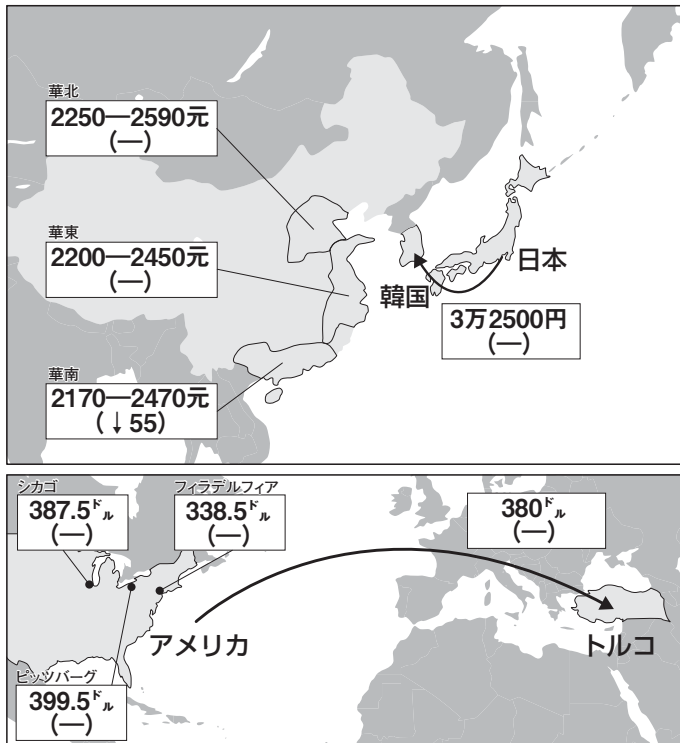
レーザー加工・精密板金・YAG ロボット8台 http://www.k-lasergroup.com/ 本社: 086-552-5855 九州事業部: 092-933-0650 関西営業所: 078-920-3520 東北事業部: 024-594-2366

呉市 阿賀に大型倉庫 16年度運用開始目指す

【呉広島県呉市は、市営埠頭の阿賀マリノポリス(呉市阿賀南)に大型倉庫を建設する方針を固めた。2014年度中に具体的計画を立て、15年度に16年度運用開始を目指す。倉庫は建屋面積5000平方メートル、25メートル高さのクレーンを備え、事務棟や休憩スペースなどの併設も検討している。阿賀マリノポリス地区は、市が06年に約46万平方メートルの港湾埋立を行って造成を行い、07年に市営埠頭を設けるなど産業・物流拠点として整備を進めている。市が現在、埠頭に倉庫建屋はない。本年度中に全線開通を控え、倉庫の建設を検討している。市は、倉庫の活用を促すため、阿賀マリノポリスで12月7月から韓国POSCOの委託を受け、同社の向けに造船用厚板などの荷役・保管業務を行っての埠頭海運を検討する考えを示している。

鉄スクラップ 国際相場動向

※米国からトルコ向けはCFR/HMS、日本から韓国向けはFOB/H2(いずれもトン当たり)、中国は重型スクラップ(HS相当)元/トン、カッポ内は前週比

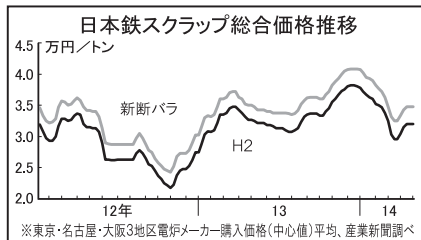


製品も小幅安
トルコでは鉄スクラップ輸入価格の下落などに伴って、製品価格も小幅下落。トルコの異形棒鋼輸出価格はFOB575-580米が前後となっているも、足元の鉄スクラップ輸入価格であれば採算は取れている。現行以下の価格であれば、輸入契約を進めるのでは（流通筋）と見る向きもある。

東アジアの輸出市況は日本が連休を迎えたため、新規商談は連休明けになる見込み。現代製鉄との新規商談での成約数量、価格が今後の市況の焦点となりそうだ（同）との声も聞かれる。

日本鉄スクラップ総合価格

5月1週



※東京・名古屋・大阪3地区電炉メーカー購入価格(中心値)平均、産業新聞調べ

2週連続で横ばい

■東京1地区電炉メーカーの炉前価格は、H2がトン3万1000-3万2000円前後、高値トロン3万2500円、新断トロン3万4000-3万5000円前後、2日時点。先月後半からメカ買い値は横ばいのまま推移している。製品市況も良くないこと、連休明け以降の需要減、特殊鋼電炉が高水準、スクラップ原料の手当も早い段階で進んだ。また、域外高炉拠点向け船積みも上向いており、輸出先への需要は低調ながら、新断を中心に底堅い市況感が維持されている。

■名古屋1地区電炉メーカーの炉前価格は、H2がトン3万1000-3万2000円前後、高値トロン3万2500円、新断トロン3万4000-3万5000円前後、2日時点。先月後半からメカ買い値は横ばいのまま推移している。製品市況も良くないこと、連休明け以降の需要減、特殊鋼電炉が高水準、スクラップ原料の手当も早い段階で進んだ。また、域外高炉拠点向け船積みも上向いており、輸出先への需要は低調ながら、新断を中心に底堅い市況感が維持されている。

■大阪1地区電炉メーカーの炉前価格は、H2がトン3万1000-3万2000円前後、高値トロン3万2500円、新断トロン3万4000-3万5000円前後、2日時点。先月後半からメカ買い値は横ばいのまま推移している。製品市況も良くないこと、連休明け以降の需要減、特殊鋼電炉が高水準、スクラップ原料の手当も早い段階で進んだ。また、域外高炉拠点向け船積みも上向いており、輸出先への需要は低調ながら、新断を中心に底堅い市況感が維持されている。

※日本鉄スクラップ総合価格は、東京・大阪・名古屋3都市の電炉炉前価格(産業新聞社調べ、日刊産業新聞市中鉄スクラップ相場欄参照)を平均化したもの。

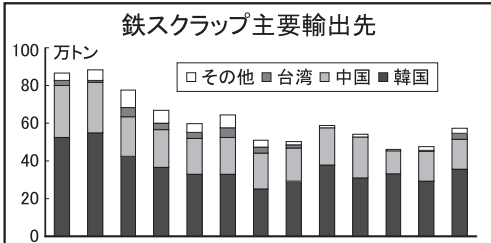
鉄スクラップ輸出

3年ぶり減720万トン

13年度韓国向け18%ダウン

財務省の貿易統計によると、2013年度（2013年4月～2014年3月）の鉄スクラップ輸出量は720万トンと、前年度比11.1%減となった。このほか、フィリピン向けは同33.8%減（5万5125トン）、インドネシア向けは同6%増（13万7878トン）と増加。その一方で、ベトナム向けは同23.1%減（32万5464トン）、台湾向けは同59%減（16万5284トン）と大幅減となり、メキシコ向けは同11.1%増（2万9628トン）、米国向けは同1.9倍（5万5125トン）、インドネシア向けは同4.5倍（3万5702トン）となった。

財務省の貿易統計によると、2013年度の鉄スクラップ輸出量は720万トンと、前年度比11.1%減となった。このほか、フィリピン向けは同33.8%減（5万5125トン）、インドネシア向けは同6%増（13万7878トン）と増加。その一方で、ベトナム向けは同23.1%減（32万5464トン）、台湾向けは同59%減（16万5284トン）と大幅減となり、メキシコ向けは同11.1%増（2万9628トン）、米国向けは同1.9倍（5万5125トン）、インドネシア向けは同4.5倍（3万5702トン）となった。



鉄スクラップ主要輸出先

13/3 5 7 9 11 14/1 3

□その他 ■台湾 ■中国 ■韓国

13/3 5 7 9 11 14/1 3

□その他 ■台湾 ■中国 ■韓国

13/3 5 7 9 11 14/1 3

□その他 ■台湾 ■中国 ■韓国

13/3 5 7 9 11 14/1 3

□その他 ■台湾 ■中国 ■韓国

13/3 5 7 9 11 14/1 3

□その他 ■台湾 ■中国 ■韓国

13/3 5 7 9 11 14/1 3

□その他 ■台湾 ■中国 ■韓国

13/3 5 7 9 11 14/1 3

□その他 ■台湾 ■中国 ■韓国

13/3 5 7 9 11 14/1 3

□その他 ■台湾 ■中国 ■韓国

13/3 5 7 9 11 14/1 3

□その他 ■台湾 ■中国 ■韓国

13/3 5 7 9 11 14/1 3

□その他 ■台湾 ■中国 ■韓国

13/3 5 7 9 11 14/1 3

□その他 ■台湾 ■中国 ■韓国

13/3 5 7 9 11 14/1 3

□その他 ■台湾 ■中国 ■韓国

13/3 5 7 9 11 14/1 3

□その他 ■台湾 ■中国 ■韓国

13/3 5 7 9 11 14/1 3

□その他 ■台湾 ■中国 ■韓国

13/3 5 7 9 11 14/1 3

□その他 ■台湾 ■中国 ■韓国

13/3 5 7 9 11 14/1 3

□その他 ■台湾 ■中国 ■韓国

13/3 5 7 9 11 14/1 3

□その他 ■台湾 ■中国 ■韓国

13/3 5 7 9 11 14/1 3

□その他 ■台湾 ■中国 ■韓国

13/3 5 7 9 11 14/1 3

□その他 ■台湾 ■中国 ■韓国

13/3 5 7 9 11 14/1 3

□その他 ■台湾 ■中国 ■韓国

13/3 5 7 9 11 14/1 3

□その他 ■台湾 ■中国 ■韓国

13/3 5 7 9 11 14/1 3

□その他 ■台湾 ■中国 ■韓国

13/3 5 7 9 11 14/1 3

□その他 ■台湾 ■中国 ■韓国

13/3 5 7 9 11 14/1 3

□その他 ■台湾 ■中国 ■韓国

13/3 5 7 9 11 14/1 3

□その他 ■台湾 ■中国 ■韓国

13/3 5 7 9 11 14/1 3

□その他 ■台湾 ■中国 ■韓国

ビレット輸出

13年度大幅減122万トン

普通鋼電炉 選別受注徹底で

2013年度における、日本からのビレット（鋼片）輸出は121万8158トンとなり、前年度比18.2%減となった。財務省貿易統計によると、韓国向けが前年度比24.8%増（41万9240トン）、インドネシア向けが同6%増（13万7878トン）と増加。その一方で、ベトナム向けは同23.1%減（32万5464トン）、台湾向けは同59%減（16万5284トン）と大幅減となり、メキシコ向けは同11.1%増（2万9628トン）、米国向けは同1.9倍（5万5125トン）、インドネシア向けは同4.5倍（3万5702トン）となった。

このほか、フィリピン向けは同33.8%減（5万5125トン）、インドネシア向けは同6%増（13万7878トン）と増加。その一方で、ベトナム向けは同23.1%減（32万5464トン）、台湾向けは同59%減（16万5284トン）と大幅減となり、メキシコ向けは同11.1%増（2万9628トン）、米国向けは同1.9倍（5万5125トン）、インドネシア向けは同4.5倍（3万5702トン）となった。

財務省貿易統計によると、2013年度の鉄スクラップ輸出量は720万トンと、前年度比11.1%減となった。このほか、フィリピン向けは同33.8%減（5万5125トン）、インドネシア向けは同6%増（13万7878トン）と増加。その一方で、ベトナム向けは同23.1%減（32万5464トン）、台湾向けは同59%減（16万5284トン）と大幅減となり、メキシコ向けは同11.1%増（2万9628トン）、米国向けは同1.9倍（5万5125トン）、インドネシア向けは同4.5倍（3万5702トン）となった。

財務省貿易統計によると、2013年度の鉄スクラップ輸出量は720万トンと、前年度比11.1%減となった。このほか、フィリピン向けは同33.8%減（5万5125トン）、インドネシア向けは同6%増（13万7878トン）と増加。その一方で、ベトナム向けは同23.1%減（32万5464トン）、台湾向けは同59%減（16万5284トン）と大幅減となり、メキシコ向けは同11.1%増（2万9628トン）、米国向けは同1.9倍（5万5125トン）、インドネシア向けは同4.5倍（3万5702トン）となった。

財務省貿易統計によると、2013年度の鉄スクラップ輸出量は720万トンと、前年度比11.1%減となった。このほか、フィリピン向けは同33.8%減（5万5125トン）、インドネシア向けは同6%増（13万7878トン）と増加。その一方で、ベトナム向けは同23.1%減（32万5464トン）、台湾向けは同59%減（16万5284トン）と大幅減となり、メキシコ向けは同11.1%増（2万9628トン）、米国向けは同1.9倍（5万5125トン）、インドネシア向けは同4.5倍（3万5702トン）となった。

財務省貿易統計によると、2013年度の鉄スクラップ輸出量は720万トンと、前年度比11.1%減となった。このほか、フィリピン向けは同33.8%減（5万5125トン）、インドネシア向けは同6%増（13万7878トン）と増加。その一方で、ベトナム向けは同23.1%減（32万5464トン）、台湾向けは同59%減（16万5284トン）と大幅減となり、メキシコ向けは同11.1%増（2万9628トン）、米国向けは同1.9倍（5万5125トン）、インドネシア向けは同4.5倍（3万5702トン）となった。

財務省貿易統計によると、2013年度の鉄スクラップ輸出量は720万トンと、前年度比11.1%減となった。このほか、フィリピン向けは同33.8%減（5万5125トン）、インドネシア向けは同6%増（13万7878トン）と増加。その一方で、ベトナム向けは同23.1%減（32万5464トン）、台湾向けは同59%減（16万5284トン）と大幅減となり、メキシコ向けは同11.1%増（2万9628トン）、米国向けは同1.9倍（5万5125トン）、インドネシア向けは同4.5倍（3万5702トン）となった。

財務省貿易統計によると、2013年度の鉄スクラップ輸出量は720万トンと、前年度比11.1%減となった。このほか、フィリピン向けは同33.8%減（5万5125トン）、インドネシア向けは同6%増（13万7878トン）と増加。その一方で、ベトナム向けは同23.1%減（32万5464トン）、台湾向けは同59%減（16万5284トン）と大幅減となり、メキシコ向けは同11.1%増（2万9628トン）、米国向けは同1.9倍（5万5125トン）、インドネシア向けは同4.5倍（3万5702トン）となった。

財務省貿易統計によると、2013年度の鉄スクラップ輸出量は720万トンと、前年度比11.1%減となった。このほか、フィリピン向けは同33.8%減（5万5125トン）、インドネシア向けは同6%増（13万7878トン）と増加。その一方で、ベトナム向けは同23.1%減（32万5464トン）、台湾向けは同59%減（16万5284トン）と大幅減となり、メキシコ向けは同11.1%増（2万9628トン）、米国向けは同1.9倍（5万5125トン）、インドネシア向けは同4.5倍（3万5702トン）となった。

財務省貿易統計によると、2013年度の鉄スクラップ輸出量は720万トンと、前年度比11.1%減となった。このほか、フィリピン向けは同33.8%減（5万5125トン）、インドネシア向けは同6%増（13万7878トン）と増加。その一方で、ベトナム向けは同23.1%減（32万5464トン）、台湾向けは同59%減（16万5284トン）と大幅減となり、メキシコ向けは同11.1%増（2万9628トン）、米国向けは同1.9倍（5万5125トン）、インドネシア向けは同4.5倍（3万5702トン）となった。

財務省貿易統計によると、2013年度の鉄スクラップ輸出量は720万トンと、前年度比11.1%減となった。このほか、フィリピン向けは同33.8%減（5万5125トン）、インドネシア向けは同6%増（13万7878トン）と増加。その一方で、ベトナム向けは同23.1%減（32万5464トン）、台湾向けは同59%減（16万5284トン）と大幅減となり、メキシコ向けは同11.1%増（2万9628トン）、米国向けは同1.9倍（5万5125トン）、インドネシア向けは同4.5倍（3万5702トン）となった。

鉄筋用小棒出荷

14年度 300万トン予測

採算悪化への停滞懸念

2014年度における関東地区小棒電炉メーカーの鉄筋用小棒内出荷量は（10社・11事業所ベース、推定）は13年度比は横ばいとなる300万トンと推定。関東地区は首都圏を中心とするマンション、戸建て住宅基礎用など建築、土木ともに旺盛な需要が見込まれるものの、13年度からのキャリーオーバー規模が不透明であるほか、鉄筋工不足など建設現場における労務問題で解消の見通しが立っておらず、採算悪化を招く懸念がある。

戸建て住宅、マンションなどの建築需要増を受けて、鉄筋用小棒の伸びが期待され、12年度はこれが解消されたほか、鉄筋工の不足により、前年度を平均よりも出荷が伸び、13年度は消費増税で上昇もあつて、再生産可能な販売価格の実現が急がれている。

欧州鉄鋼連盟（EUROFER）が発表した3月の鉄スクラップ価格指数は、全3品種

全3種 2カ月連続下落

欧州3月 4月は上昇見込み

欧州鉄スクラップ価格指数

2001年=100

11年 12 13 14

出所：欧州鉄鋼連盟（EUROFER）

鉄スクラップ価格指数

2001年=100

11年 12 13 14

出所：欧州鉄鋼連盟（EUROFER）

鉄スクラップ価格指数

2001年=100

11年 12 13 14

出所：欧州鉄鋼連盟（EUROFER）

鉄スクラップ価格指数

2001年=100

11年 12 13 14

出所：欧州鉄鋼連盟（EUROFER）

鉄スクラップ価格指数

2001年=100

11年 12 13 14

出所：欧州鉄鋼連盟（EUROFER）

鉄スクラップ価格指数

2001年=100

11年 12 13 14

出所：欧州鉄鋼連盟（EUROFER）

鉄スクラップ価格指数

2001年=100

11年 12 13 14

出所：欧州鉄鋼連盟（EUROFER）

鉄スクラップ価格指数

2001年=100

11年 12 13 14

出所：欧州鉄鋼連盟（EUROFER）

鉄スクラップ価格指数

2001年=100

11年 12 13 14

出所：欧州鉄鋼連盟（EUROFER）

鉄スクラップ価格指数

2001年=100

11年 12 13 14

出所：欧州鉄鋼連盟（EUROFER）

鉄スクラップ価格指数

2001年=100

11年 12 13 14

出所：欧州鉄鋼連盟（EUROFER）

鉄スクラップ価格指数

2001年=100

11年 12 13 14

出所：欧州鉄鋼連盟（EUROFER）

鉄スクラップ価格指数

2001年=100

11年 12 13 14

出所：欧州鉄鋼連盟（EUROFER）

鉄スクラップ価格指数

2001年=100

11年 12 13 14

出所：欧州鉄鋼連盟（EUROFER）

鉄スクラップ価格指数

2001年=100

11年 12 13 14

出所：欧州鉄鋼連盟（EUROFER）

鉄スクラップ価格指数

2001年=100

11年 12 13 14

出所：欧州鉄鋼連盟（EUROFER）

鉄スクラップ価格指数

2001年=100

11年 12 13 14

出所：欧州鉄鋼連盟（EUROFER）

鉄スクラップ価格指数

2001年=100

11年 12 13 14

出所：欧州鉄鋼連盟（EUROFER）

鉄スクラップ価格指数

2001年=100

11年 12 13 14

出所：欧州鉄鋼連盟（EUROFER）

鉄スクラップ価格指数

2001年=100

11年 12 13 14

出所：欧州鉄鋼連盟（EUROFER）

鉄スクラップ価格指数

2001年=100

11年 12 13 14

出所：欧州鉄鋼連盟（EUROFER）

鉄スクラップ価格指数

2001年=100

11年 12 13 14

出所：欧州鉄鋼連盟（EUROFER）

鉄スクラップ価格指数

2001年=100

11年 12 13 14

出所：欧州鉄鋼連盟（EUROFER）

鉄スクラップ価格指数

2001年=100

11年 12 13 14

出所：欧州鉄鋼連盟（EUROFER）

鉄スクラップ価格指数

2001年=100

11年 12 13 14

出所：欧州鉄鋼連盟（EUROFER）

鉄スクラップ価格指数

2001年=100

11年 12 13 14

出所：欧州鉄鋼連盟（EUROFER）

鉄スクラップ価格指数

2001年=100

11年 12 13 14

出所：欧州鉄鋼連盟（EUROFER）

鉄スクラップ価格指数

2001年=100

11年 12 13 14

出所：欧州鉄鋼連盟（EUROFER）

鉄スクラップ価格指数

2001年=100

<

エンジニアリング産業の実態と動向(平成25年度)■7 エンジニアリング協会

表1-5-5a 業種別設備投資額推移

	設備投資額(億円)		対前年度増減率(%)	
	2012年度実績	2013年度計画	12/11	13/12
食品	4,243	4,648	11.4	9.6
紙・パルプ	1,040	1,472	▲27.7	41.5
窯業・土石	1,166	1,297	▲20.6	13.2
一般機械	6,405	6,617	8.8	3.3
電気機械	8,100	8,269	▲15.4	2.1
(電子部品)	3,004	3,035	▲23.2	1.0
精密機械	1,222	1,601	▲12.0	31.0
自動車	10,053	10,902	20.1	8.4
その他製造業	2,134	3,155	7.3	47.9

出所：政策投資銀行

表 1-5-5c 産業施設受注高 (単位：百万円)

業種	国内	前年度比	海外	前年度比	合計	前年度比	海外比率	構成比
エンジニアリング専業	61,930	87.0%	21,911	102.4%	83,841	90.5%	26.1%	8.1%
総合建設	584,628	97.1%	96,768	153.7%	681,396	102.5%	14.2%	66.0%
造船・重機・鉄鋼・産業機械	64,417	66.1%	120,388	84.4%	184,805	74.1%	65.1%	17.9%
電機・通信・計装	73,955	108.5%	8,277	116.3%	82,232	109.4%	10.1%	8.0%
合計	784,930	94.8%	247,344	122.8%	1,032,274	98.8%	24.0%	100.0%

代表的な受注案件は、精密機械・工作機械工場、食品工場、部品メーカー向け製造工場、二次電池塗工設備工場、セメント会社向け設備工事など。

(3) 売上高
2011年度の産業施設の売上高は、1兆931億円、前年度比5.5%の増加となった。総合建設が最もシェアが高いが、62.6%と若干低下した。前年度に比べるとエンジニアリング専業(0.7%減)以外はいずれも増加した。国内売り上げは843.8億円、前年度比0.4%増。エンジニアリング専業と造船重機・鉄鋼・産業機械が減少し、総合

建設、電気・通信・計装は増加した。海外は全業種で増加し、24.93億円(39.7%増)と大幅増加。海外比率は22.8%と前年度に比べて10.5ポイント上昇した。

(4) 今後の見通し
産業施設の対象市場における設備投資は、2013年度では全業種で増加の予想となっている。設備投資が激減した半導体関連分野は、依然として投資拡大傾向を維持しているが、今年度の投資では1%程度の増加となっており、設備投資の低下止まり感が窺われる。

(2) 受注高
環境衛生市場の2012年度受注高は859.0億円であった。国内での受注は799.5億円、海外での受注は59.5億円となった。国内・海外では総合建設の受注高が最も大きく、全体の45.8%を占め、続いて造船重機・鉄鋼・産業機械、電機・通信・計装、エンジニアリング専業となった。国内でもサイクリング大への期待感があるものの、エネルギー関連、発電設備などへの投資が中心となりそうだ。セメント分野は、国内ではセメントメーカーの震災復興もあっており、引き続き省エネ

表1-5-6a 環境衛生受注高(国内、海外別) (単位：百万円)

業種	国内	海外	合計	海外比率
エンジニアリング専業	115,001	5,731	120,732	4.7%
総合建設	354,421	38,762	393,183	9.9%
造船重機・鉄鋼・産業機械	196,158	22,711	218,869	10.4%
電機・通信・計装	133,872	-7,694	126,178	-
合計	799,452	59,510	858,962	6.9%

表1-5-6b 環境衛生売上高(国内、海外別) (単位：百万円)

業種	国内	海外	合計	海外比率
エンジニアリング専業	124,589	998	125,587	0.8%
総合建設	340,202	21,393	361,595	5.9%
造船重機・鉄鋼・産業機械	150,881	3,674	154,555	2.4%
電機・通信・計装	139,983	-7,693	132,290	-
合計	755,655	18,372	774,027	2.4%

の増減率は、国内市場の影響を受けて造船重機・鉄鋼・産業機械で増加しており、海外では総合建設が造船重機・鉄鋼・産業機械の増加率が際立って大きく、全体の46.7%を占めている。また、海外市場ではアジアでの土木・インフラや新興国の拡大を見越したものであり、今後は海外市場における受注体制の強化が課題。そのため、すでにアジア・リンク業界では海外強化の動きが活発化している。

海外在住の読者に朗報です

NewsMediaStand

海外でもすぐ読める『日刊 産業新聞』海外向け電子新聞PC版 配信中

■ 専用ビューアーは簡単操作で使いやすい。■ バックナンバーも購入日から1年間閲覧可能。■ プリンター出力対応。

日本時間午前6時世界へ同時配信 (※海外向けのための配信となります。)

■ データ配信されるのでタイムラグがなく、日本国内の鉄鋼・非鉄情報をより早く取得できます。■ 多くの地域で日刊紙配達分に比べてコストダウンできます

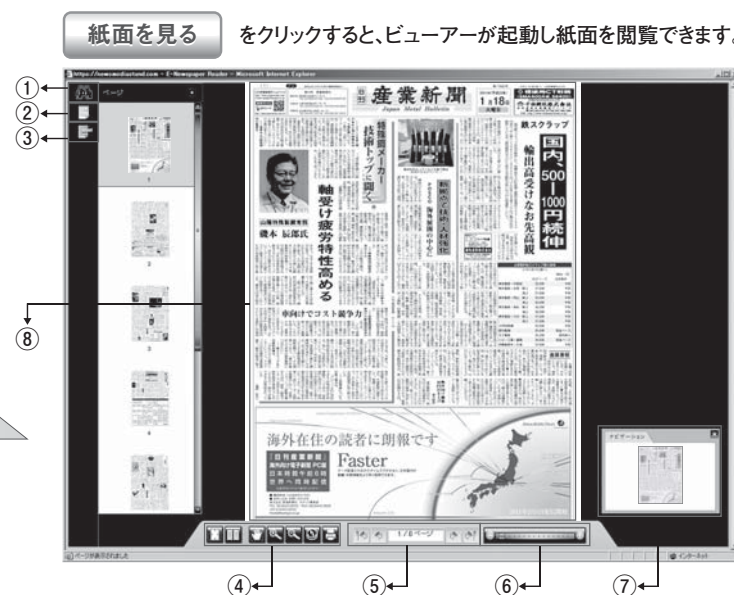
購読料金 15,000円(1ヵ月)

■ お支払い方法
○ カード決済
○ 銀行振り込み(日本国内にある本社・支社店経由でのお支払いの場合のみ)

■ お申し込み・お問い合わせ先
株式会社 産業新聞社 メディア事業部
TEL:06-6443-8550 FAX:06-6443-3828
+81-6-6443-8550 E-mail:media@sangyo.co.jp

http://www.japanmetal.com/pc.html (無料試読もできます。)

ビューアー操作について



● 基本操作



← 拡大・縮小ツールを選択して紙面の拡大・縮小を行います。ホイール付マウスの場合は、ホイール操作で拡大・縮小が出来ます。



← 移動ツールを選択して紙面をドラッグしたまま、マウスを移動することにより紙面位置が変更できます。

- ① 検索ボタン
閲覧中の媒体内の記事を対象としたキーワード検索機能。
- ② ページ一覧
閲覧中の媒体内のページを一覧表示します。紙面イメージをクリックすることでページ移動が行えます。
- ③ タイトル一覧
閲覧中の媒体内の記事のタイトルを一覧表示します。
- ④ ツールバー
 (左より)
 - ・単ページ表示
 - ・見開き表示 切替
 - ・移動
 - ・拡大
 - ・縮小
 - ・ナビゲーション (⑦の表示、非表示切替)
 - ・プリント
- ⑤ ページ移動
← →をクリックしてページの移動表示欄に数値の入力で指定ページへの移動も可能。
- ⑥ 拡大・縮小
+ - をクリックして拡大・縮小スライダー(四角い青いボタン)のスライドで拡大・縮小も可能
- ⑦ ナビゲーション
紙面拡大時に現在の表示位置を表示
- ⑧ 紙面エリア
紙面イメージの表示。

鉄鋼商況

東京

H形鋼

8万ー8.2万円中心



H形鋼はベースアイズでトン8万18万2000円で横ばい。需要はあるものの、市況が上値に移行できない。需要は減産や受注抑制により、市況が上値に移行できない。需要は減産や受注抑制により、市況が上値に移行できない。需要は減産や受注抑制により、市況が上値に移行できない。

亜鉛鉄板平板

需要動向に注目



亜鉛鉄板平板は強含み。市中価格は板厚0.27ミがトン当たり17万5000円、0.35ミが17万円、1.0ミが15万5000円。連休明けの値上げと需要動向に流通の関心は高い。市況は強基調で推移の公算が大きい。

大阪



コラム

需要さえず同値圏



構造用鋼

当面は模様眺め

上値見込みづらく

鉄スクラップ

強弱感が対立

鉄スクラップは様子見。連休明け直後で引き合い、荷動きともに低調。問屋・持ち手は、荷動きともに芳しくない。相場もこうで横ばい。着ている。JFEの浜値は現在、F&Aの条鋼仙台で3万1000ー3万1500円。海

1500円。海外ミルの引き合いも低調で、価格も国内ミルと均衡している。一方、東北地区の電炉買値はその水準を上回っており、入荷は使用見合いではほぼ順調。下がる要素は見受けられないが、強気材料も乏しく、強弱感が対立している。

福岡

中板

目先強もちあい

新潟

異形棒

こう着感強める

需要を刺激する効果は小さい。こうした中で需要家サイドは6万5000円を大きく下回る安値を提示している。ところが「足元は案件が乏しく、場が立っていない」(商社筋)。メーカーも採算重視の販売を徹底しているため、当面は現行水準でこう着したままの展開。

コラムはBCRが9万円、STKRが9万2000円(トン当たり、12×350×350サイズ置き場渡し)で、横ばいの推移。5月になって引き合いは一段した状態が続いており、加工納期も徐々に短縮しつつある。また、[注文]と[在庫]の乖離が、小口案件がほとんど。ただ、見積もりは増えており、先々は需要が増加すると見込まれる(流通筋)といった声が聞かれる。

大阪鉄鋼流通協会(OSA)がまとめた3月末のコラム在庫量は前月比14.2%増の9291ト。荷動きの停滞に伴い、在庫は増加傾向となっている。扱いは流通はトン9万5000円。この浸透を目指しているが、足元の需要がさえない。市況は横ばいの推移となっている。一部高値が通るケースもあるが、基本的には上伸力に欠ける市況展開だ(流通筋)という。当面、市況は横ばい。

構造用鋼は強含み横ばい。市中相場は機械構造用炭素鋼(SCC)はトン10万9000円、クロム・モリブデン鋼(SCCM、丸鋼)は同13万4000円。この中心、市中の荷動きは大きい。

型連休明けの環境下で、今ひとつといったところ。ただ、年度明けも流通各社の出荷数量は比較的稳定で、特に自動車関連需要の好調を背景に、前年同期比では1.2割程度は増加している。年度初めは消費税増税による需要減退が影響が危惧されていたが、「想定内の状況」(流通筋)との声も多い。

型連休明けの環境下で、今ひとつといったところ。ただ、年度明けも流通各社の出荷数量は比較的稳定で、特に自動車関連需要の好調を背景に、前年同期比では1.2割程度は増加している。年度初めは消費税増税による需要減退が影響が危惧されていたが、「想定内の状況」(流通筋)との声も多い。

型連休明けの環境下で、今ひとつといったところ。ただ、年度明けも流通各社の出荷数量は比較的稳定で、特に自動車関連需要の好調を背景に、前年同期比では1.2割程度は増加している。年度初めは消費税増税による需要減退が影響が危惧されていたが、「想定内の状況」(流通筋)との声も多い。

型連休明けの環境下で、今ひとつといったところ。ただ、年度明けも流通各社の出荷数量は比較的稳定で、特に自動車関連需要の好調を背景に、前年同期比では1.2割程度は増加している。年度初めは消費税増税による需要減退が影響が危惧されていたが、「想定内の状況」(流通筋)との声も多い。

型連休明けの環境下で、今ひとつといったところ。ただ、年度明けも流通各社の出荷数量は比較的稳定で、特に自動車関連需要の好調を背景に、前年同期比では1.2割程度は増加している。年度初めは消費税増税による需要減退が影響が危惧されていたが、「想定内の状況」(流通筋)との声も多い。

型連休明けの環境下で、今ひとつといったところ。ただ、年度明けも流通各社の出荷数量は比較的稳定で、特に自動車関連需要の好調を背景に、前年同期比では1.2割程度は増加している。年度初めは消費税増税による需要減退が影響が危惧されていたが、「想定内の状況」(流通筋)との声も多い。

型連休明けの環境下で、今ひとつといったところ。ただ、年度明けも流通各社の出荷数量は比較的稳定で、特に自動車関連需要の好調を背景に、前年同期比では1.2割程度は増加している。年度初めは消費税増税による需要減退が影響が危惧されていたが、「想定内の状況」(流通筋)との声も多い。

市況展望

東京・STK

強含み様子見商状

東京地区の一般構造用鋼管市況(溶協品、STK)は強含み様子見状態で推移している。足元の地区相場は、ベースアイズ(STK400、直径48.6ミ×肉厚2.3ミ)で中心値トン当たり10万8000ー11万円と、年初の水準と比較し、3000ー5000円高い。溶接鋼管専門メーカーが昨年からの製品の販売価格を引き上げてきたことが主な要因として挙げられる。溶接鋼管専門メーカーの動きをみると、昨年3

原料および母材となる鋼板価格が上昇したこと、背景として挙げられる。上値幅はおおむねトン当たり1万1千3000円とされており、メーカーから流通への値上げは既に完了している。

この間、地区内の流通サイドは昨夏以降、段階的に値上げを実施してきた。在庫の単価が徐々に上がってきた状況下、至近では本年1月末から2月初旬にかけて、採算確保を図るために店売り価格を引き上げたことが相次いだ。値上げ幅はト

な変化はみられていない。昨秋と比べると一服の感が台頭しているものの、「前年同期に比べれば上ってきた状況下、至近では本年1月末から2月初旬にかけて、採算確保を図るために店売り価格を引き上げたことが相次いだ。値上げ幅はト

り、先行きはさらに伸張する公算が大きい。また、本年3月出荷分からトン当たり5000円の値上げを表明したメーカーが出ていた。このような状況下、市中では「足元の荷動きから考え

と、すぐに値上げを実施できる環境ではない。内大手特約店、という。溶接鋼管専門メーカーの販売価格や他品種の市況動向など見据えながら、慎重に店売りの価格を決め

る。探算を確保したい(地区内、大手特約店)という。溶接鋼管専門メーカーの販売価格や他品種の市況動向など見据えながら、慎重に店売りの価格を決め

と、すぐに値上げを実施できる環境ではない。内大手特約店、という。溶接鋼管専門メーカーの販売価格や他品種の市況動向など見据えながら、慎重に店売りの価格を決め

と、すぐに値上げを実施できる環境ではない。内大手特約店、という。溶接鋼管専門メーカーの販売価格や他品種の市況動向など見据えながら、慎重に店売りの価格を決め

と、すぐに値上げを実施できる環境ではない。内大手特約店、という。溶接鋼管専門メーカーの販売価格や他品種の市況動向など見据えながら、慎重に店売りの価格を決め

鉄スクラップ相場

2014年5月2日調べ、●は上げ▼は下げ(いずれも本体価格のみ) 問屋・持ち込み価格(現金、1ト、円) ※は引き取り条件、地域により再生加工料を取るケース(逆有償)。一印は商いなし。

	東京	大阪	名古屋	広島	北九州	東北	札幌
可鍛・配合金	35800	37400	36400	33300	—	30800	—
キューボ	32800	34400	33400	30300	30300	27800	—
H1	25000	25000	24000	25800	27000	20000	17000
H2	23300	23500	23000	24200	25000	18300	16500
H3	21500	22500	20800	23300	24400	16500	15000
ロチン材	20500	21000	19800	22400	23400	15500	14000
グロ	20000	21500	20000	22300	22500	15000	14000
スチール	19500	20000	19500	21600	22000	14500	—
ステンレス	19000	18500	19000	18500	20500	14000	—
新断スチール	25600	24500	24800	25600	26700	19600	16000
新断スチール	24600	23500	23700	25300	26000	18600	13500
新断スチール	19200	16000	13800	23700	23300	12900	11500
新断スチール	19700	15200	14000	24200	23400	13400	13500
新断スチール	19200	15000	13400	23700	23300	12900	11500
故鉄(上大割)	25300	23000	22400	25600	26000	20300	15000
故鉄(並大割)	23800	22000	22000	24600	24500	18800	14000
自動車プレス	18500	19000	—	17000	18400	12500	11500
自動車ガラ	18000	18000	18300	15500	17900	12000	11500
モーターブロック	23000	23000	—	23000	22800	18000	15500
スチール缶(飲料缶)	18000	17500	14500	17500	21700	13000	—

ステンレス・スクラップ	東京	大阪	名古屋	広島	北九州	東北	札幌
18Cr8Ni新断	80000	80000	81000	80000	80000	80000	88000
〃ダライ粉	55000	50000	56000	50000	50000	60000	68000
18Cr	26000	30000	32000	30000	30000	27500	25000
13Cr	24000	28000	30000	28000	28000	26000	23000

問屋売り需要家持ち込み価格(現金、1ト、円)							
伸鉄材(上)	25000	24500	—	—	—	—	—
〃(並)	21500	23000	—	—	—	—	—

規格	厚さ	幅または高さ×長さ	単重(kg)
H S	6mm以上	500mm以下×700mm以下	600以下電特
H 1	6mm以上	500mm以下×1,200mm以下	1,000以下特A
H 2	3mm以上6mm以下	500mm以下×1,200mm以下	1,000以下特級
H 3	1mm以上3mm以下	500mm以下×1,200mm以下	1,000以下1級

日本鉄スクラップ総合価格(メーカー炉前平均) 5月2日調べ

H 2	32000円(—)	309.57 ¥(▼0.48)
新断パラ	34800円(—)	336.65 ¥(▼0.52)

※産業新聞平均 東京、大阪、名古屋の3地区電炉メーカー購入価格平均(トン当たり)、ドル建てはTTS 103.37円で換算

米国鉄スクラップ総合価格 375.17 ¥

(総合価格ネット) TTS1 ¥=103.37円 円換算1 ¥= 38,781円 (No.1へビ、単位: トン当たりドル)

東部地区	中西部地区	フィラデルフィア	シカゴ
ビッツバーグ	ロサンゼルス	338.50	387.50
399.50	—	シアトル	サンフランシスコ

—	—	—	—
---	---	---	---

鉄スクラップ商況

模様眺め商状

鉄スクラップは様子見。連休明け直後で引き合い、荷動きともに低調。問屋・持ち手は、荷動きともに芳しくない。相場もこうで横ばい。着ている。JFEの浜値は現在、F&Aの条鋼仙台で3万1000ー3万1500円。海

1500円。海外ミルの引き合いも低調で、価格も国内ミルと均衡している。一方、東北地区の電炉買値はその水準を上回っており、入荷は使用見合いではほぼ順調。下がる要素は見受けられないが、強気材料も乏しく、強弱感が対立している。

型連休明けの環境下で、今ひとつといったところ。ただ、年度明けも流通各社の出荷数量は比較的稳定で、特に自動車関連需要の好調を背景に、前年同期比では1.2割程度は増加している。年度初めは消費税増税による需要減退が影響が危惧されていたが、「想定内の状況」(流通筋)との声も多い。

型連休明けの環境下で、今ひとつといったところ。ただ、年度明けも流通各社の出荷数量は比較的稳定で、特に自動車関連需要の好調を背景に、前年同期比では1.2割程度は増加している。年度初めは消費税増税による需要減退が影響が危惧されていたが、「想定内の状況」(流通筋)との声も多い。

型連休明けの環境下で、今ひとつといったところ。ただ、年度明けも流通各社の出荷数量は比較的稳定で、特に自動車関連需要の好調を背景に、前年同期比では1.2割程度は増加している。年度初めは消費税増税による需要減退が影響が危惧されていたが、「想定内の状況」(流通筋)との声も多い。

型連休明けの環境下で、今ひとつといったところ。ただ、年度明けも流通各社の出荷数量は比較的稳定で、特に自動車関連需要の好調を背景に、前年同期比では1.2割程度は増加している。年度初めは消費税増税による需要減退が影響が危惧されていたが、「想定内の状況」(流通筋)との声も多い。

鉄鋼市中相場

2014年5月2日調べ、問屋置き場仲値ベース（◎印は上げ▼は下げ、単位：円／トン、Nはノミナル）＊いずれも本体価格のみ

棒 銅								形 銅							
東京大阪名古屋広島福岡仙台札幌								東京大阪名古屋広島福岡仙台札幌							
◇異形棒銅								◇H形銅							
SD295（在庫）								（広幅）							
10								6/8×100×100							
13								8/12×200×200							
16—25								12/19×350×350							
SD295（直送）								（中幅）							
10								6/9×148×100							
13								9/14×340×250							
16—25								10/16×390×300							
SD345（直送）								12/20×588×300							
16—25								（細幅）							
32								5/7×100×50							
◇丸銅（SR235、ブレーン）								6/8×125×60							
9								5/7×150×75							
13								5.5/8×200×100							
16—25								8/13×400×200							
◇構造用棒銅								11/17×600×200							
13								◇等辺山形銅							
16—25								3×25							
28								3×30							
◇平銅								3×40							
6×32								5×40							
6×50、9×100								4×50							
16×50								6×50							
9×200								10×90							
◇角銅								9×130							
16								◇不等辺山形銅							
25								7×75×100,10×75×125							
50								12×90×150							
パイプ								◇溝形銅							
◇黒ガス管（高炉品、ねじ無し、キロ）								5×50×100							
15A（1/2ㇺ）								6.5×75×150							
50A（2ㇺ）								8×90×200							
150A（6ㇺ）								9×90×250							
◇黒ガス管（非高炉品、キロ）								9×90×300							
15A（1/2ㇺ）								13×100×380							
50A（2ㇺ）								◇I形銅							
150A（6ㇺ）								5.5×75×125							
◇白ガス管（高炉品、ねじ付き、ピース建て、キロ）								7×100×200							
15A（1/2ㇺ）								◇コラム							
50A（2ㇺ）								◇大径角形銅管（切断、開先加工込み）							
（ねじなし）（150Aは耐溝食電線管）								BCR							
100A（4ㇺ）								9×200×200							
150A（6ㇺ）								12×350×350							
◇一般構造用銅管（STK400、キロ）								16×400×400							
21.7×1.9ㇼ								STKR							
48.6×2.3ㇼ								9×200×200							
216.3×5.8ㇼ								12×350×350							
◇角形銅管								16×400×400							
2.3×100×100（黒皮）															
2.3×100×100（カラー）															

特殊銅				ステンレス				金 網			
東京大阪名古屋				東京大阪名古屋				東京大阪名古屋			
◇機械構造用炭素銅（SC、丸鋼、キロ）				◇冷延ステンレス鋼板（薄板、キロ）				◇金網（910×30ㇼ1巻）			
S25C—S55C				SUS430（18Cr）				平織0.8×6ㇼ			
◇クロム・モリブデン銅（SCM、丸鋼、キロ）				0.3				11000			
SCM420・435・440				0.5				10500			
◇ニッケル・クロム銅（丸鋼、キロ）				0.8				11000			
SNC631				2.0				亀甲0.7×16ㇼ			
SNC415				SUS304（18Cr—8Ni）				4000			
◇ニッケル・クロム・モリブデン銅（丸鋼、キロ）				0.3				4000			
SNCM439				0.5				3800			
SNCM220				0.8				◇ひし形金網（亜鉛引き、1平方ㇼ）			
SNCM630				2.0				3.2×56ㇼ			
◇工 具 銅（平銅、圧延材、キロ）				◇熱延ステンレス鋼板（厚中板、キロ）				700			
炭素工具鋼				SUS304（18Cr—8Ni）				600			
SKS93				3—6（ホトカカシート）				650			
合金工具鋼				7—14（4段品）				◇溶接金網（1平方ㇼ）			
SKS3				SUS316（18Cr—12Ni）				6×150ㇼ			
ダイス鋼				3—6				500			
SKD11				7—14				500			
SKD61				◇ステンレス棒鋼（丸鋼、キロ）				480			
高速度鋼（丸鋼）				SU S304（18Cr—8Ni）				350			
SKH57				SU S316（18Cr—12Ni）				350			
SKH55								320			
SKH51				ボルト				3.2×100ㇼ			
◇軸受銅（丸鋼、キロ）				東京大阪				◇メタルラス（610×1.829ㇼ1枚）			
SUJ2								270番			
								110			
								110			
								90			
								300番（JISO号）			
								150			
								120			
								100			
								特殊釘			
								◇セメントコート釘（キロ）			
								12×65			
								220			
								240			
								230			
								◇スクリュー釘（キロ）			
								10×65			
								250			
								270			
								◇ボード釘（キロ）			
								16×25			
								390			
								350			
								340			
								◇傘釘（キロ）			
								13×38			
								400			
								370			
								420			
								◇カラー傘釘（キロ）			
								13×38			
								390			
								380			
								490			
								◇コンクリート釘（500ㇼ）			
								12×25			
								195			
								200			
								210			
								12×38			
								185			
								200			
								8×65			
								135			
								150			
								◇カラー釘（キロ）			
								15×25（平頭）			
								390			
								390			
								430			
								17×25（ケーシング）			
								450			
								420			
								450			
								◇コーススレッド（700本入、1箱）			
								3.8×25			
								400			
								400			
								420			
								◇トタン釘（キロ）			
								13×38			
								260			
								250			
								260			
								◇ステンレス釘（スクリュー）			
								16×25			
								960			
								1000			
								1050			

25(5×10)	80000	79000	85000	85000	86000	91000	94000
◇切板母材							
国内品(耳付)	78000	79000	75000	—	—	—	—
輸入品(POSCO級)	73000	71000	70000	—	—	—	—
薄 板							
◇熱延銅板							
1.6（4×8）	72000	70000	70000	73000	75000	74000	76000
2.3（4×8）	69000	66000	67000	70000	72000	71000	75000
3.2（4×8）	68000	65000	66000	70000	70000	70000	73000
4.5（4×8）	68000	65000	67000	72000	72000	71000	75000
3.2（5×10）	70000	—	—	—	—	—	—
4.5（5×10）	70000	—	—	—	—	—	—
（コイルカット品）							
6(4×8)	76000	75000	80000	79000	79000	80000	81000
6(5×10)	77000	76000	81000	81000	81000	84000	84000
9(4×8)	79000	80000	83000	84000	80000	84000	84000
9(5×10)	80000	79000	84000	84000	82000	87000	85000
12(4×8)	79000	79000	83000	84000	82000	86000	86000
12(5×10)	80000	80000	84000	85000	83000	87000	87000
◇酸洗銅板（3×6）(4×8)							
1.6	73000	70000	68000	71000	72000	79000	—
2.3	73000	70000	68000	71000	72000	79000	—
◇冷延銅板（3×6）(4×8)							
0.6	81000	78000	79000	84000	81000	91000	91000
0.8	79000	76000	77000	82000	79000	89000	90000
1.0	77000	74000	76000	80000	77000	87000	89000
1.2	77000	74000	76000	80000	77000	87000	89000
1.6	77000	74000	76000	80000	77000	87000	89000
2.3	78000	75000	77000	82000	79000	88000	90000
3.2	83000	80000	80000	87000	84000	93000	95000
◇表面処理銅板（3×6）(4×8)							
電気（熱延）1.6	86000	82000	88000	83000	85000	99000	98000
2.3	86000	82000	88000	83000	85000	99000	98000
電気（冷延）0.8	99000	94000	103000	—	—	—	—
1.0	96000	92000	98000	93000	95000	109000	108000
溶融（冷延）1.0	97000	94000	100000	—	—	—	—
溶融（熱延）1.6	87000	—	—	—	—	99000	100000
◇縞銅板（床用銅板）							
3.2（3×6）	83000	80000	89000	84000	92000	96000	105000
3.2（4×8）	83000	80000	89000	84000	92000	96000	105000
4.5（4×8）	82000	79000	88000	83000	91000	95000	104000
6（4×8）	82000	79000	88000	83000	91000	95000	104000
カラー銅板							
◇カラー亜鉛鉄板（大コイル・トン）							
0.35ㇼ×914ㇼ	215000	215000	240000	230000	245000	250000	240000
0.80ㇼ×914ㇼ	174000	170000	190000	180000	195000	200000	190000
◇カラー亜鉛鉄板（小コイル・トン）							
0.27ㇼ×914ㇼ	248000	245000	—	270000	293000	281000	261000
0.35ㇼ×914ㇼ	240000	237000	—	250000	275000	270000	250000
◇カラー波板（1枚、2.5×6）							
0.19ㇼ	750	720	750	720	720	800	720
0.25ㇼ	900	850	900	900	900	900	800
◇亜鉛鉄板平板（トン）							
0.27ㇼ	175000	162000	177000	165000	185000	184000	174000
0.35ㇼ	170000	157000	173000	160000	180000	180000	170000
1.00ㇼ	155000	150000	153000	150000	170000	170000	160000
軽量形銅							
◇軽量H形銅							
3.2/4.5×150×75	125000	140000	153000	142000	146000	145000	146000
3.2/4.5×175×90	123000	138000	151000	140000	144000	143000	143000
3.2/4.5×200×100	120000	135000	148000	137000	141000	140000	143000
◇軽量溝形銅							
2.3×100×50	108000	120000	120000	122000	133000	125000	—
3.2×200×50	108000	120000	120000	122000	133000	125000	—
◇軽量C形銅（カラー）							
1.6×60×30×10	101000	99000	111000	101000	102000	106000	112000
1.6×100×50×20	99000	97000	109000	99000	100000	104000	110000
2.3×100×50×20	95000	93000	105000	95000	96000	100000	106000
3.2×200×75×20	99000	113000	124000	115000	116000	104000	120000
◇デッキ・プレート（カラー）							
1.6×614×50V型	124000	135000	147000	136000	130000	135000	145000
1.2×614×50V型	128000	139000	151000	141000	134000	139000	149000
◇合成スラブデッキ							
1.2×600×50(カラー)	140000	143000	166000	150000	150000	155000	155000
1.2×600×50(めっき)	150000	154000	178000	170000	170000	170000	170000
線材製品							
（近郊持ち込み渡し）							
◇丸釘（トン）							
100ㇼ(4ㇼ)	152000	138000	155000	145000	149000	150000	145000
◇亜鉛引鉄線（トン）							
4.0ㇼ(8番)	190000	190000	190000	190000	187000	198000	197000
2.0ㇼ(14番)	210000	210000	210000	210000	207000	211000	217000
◇有刺鉄線（1ケース）							
2.0ㇼ(14番)×100M	2000	1950	2000	2130	2150	2100	2350
◇鉄線4.0ㇼ（8番）(トン)							
規格線	137000	128000	135000	137000	137000	135000	140000
一般用線	129000	121000	130000	132000	132000	128000	128000
◇ナマシ鉄線（トン）							
4.0ㇼ(8番)	145000	133000	145000	145000	147000	148000	135000
◇番線（1ケース）							
3.2ㇼ(10番)×700	2550	2400	2600	2580	2650	2550	2450
◇結束線（U）(トン)							
0.8ㇼ(21番)×350	200000	185000	205000	197000	200000	195000	190000
◇カラー鉄線（ビニール被覆）(トン)							
4.0ㇼ(8番)	300000	235000	250000	240000	250000	255000	240000
◇磨棒銅（トン）							
16ㇼ	160000	160000	160000	170000	175000	165000	165000
50ㇼ	165000	165000	165000	175000	180000	169000	169000

店休業で様子見

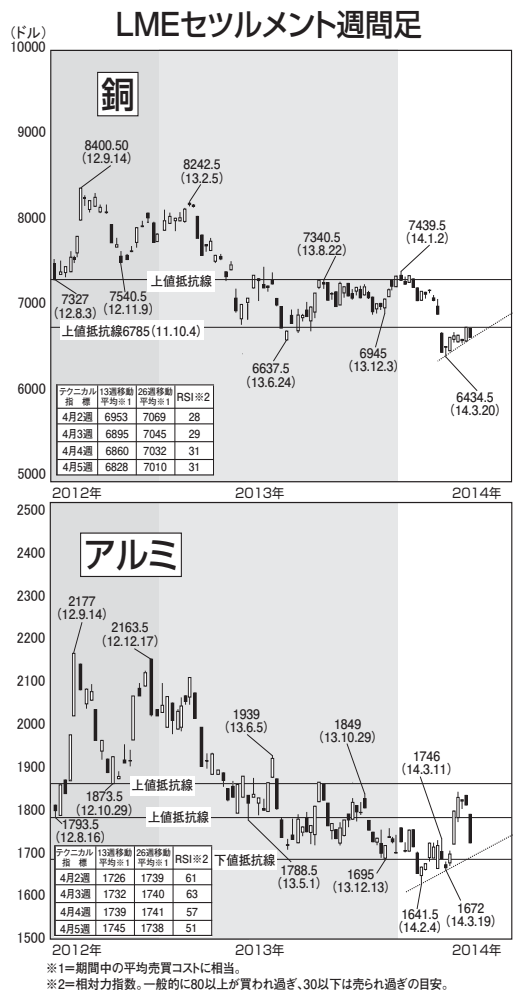
店休業で様子見

非鉄スクラップ相場

●、亜鉛値発表元の		2014年5月2日 調べ ●印は上げ ▼は下げ ※いずれも本体価格のみ						地方向け原料買入価格 (東名は組合発表ベース)		
(キロ当たり円)		東京	大阪	名古屋	富山	北九州	札幌	東京	大阪	名古屋
1 号 銅 線	670	665	667	664	657	651	610	570	560	
上 号 銅 (新切れ)	—	621	617	614	625	—	—	500	525	
〃 (普通)	646	640	642	639	632	631	590	550	550	
並 〃 (普通)	625	—	622	619	597	—	575	520	540	
並 銅 (製錬向け)	603	605	600	597	591	583	555	500	490	
銅削り粉 (純銅)	579	575	583	580	570	559	535	460	465	
銅 滓 (30%)	582	584	587	584	576	562	540	475	460	
銅 滓 (30%)	25	25	25	—	23	—	15	15	14	
1 号 紫 き ょ う	437	—	—	—	—	—	365	—	—	
2 号 〃	427	—	—	—	—	—	355	—	—	
新切黄銅 (セバ)	497	494	500	495	494	482	440	310	340	
〃 (コーベル)	451	452	445	445	444	436	375	300	330	
新 黄 銅 棒 コ ロ	451	452	444	—	444	436	390	295	325	
黄 銅 削 り 粉	447	448	442	439	440	432	395	290	320	
交差 (半銅) ラシ	354	354	339	334	345	—	305	260	285	
黄 銅 鋳 物	—	400	400	398	389	—	—	285	290	
込 み 黄 銅	400	400	400	400	391	—	315	250	280	
上 青 銅 鋳 物	—	537	534	531	528	—	—	410	420	
並 〃	524	524	524	523	516	504	425	400	410	
上 青 銅 鋳 物 削 粉	529	529	529	527	521	—	—	400	410	
並 〃	508	519	514	512	511	488	420	390	405	
新 切 リ ソ ン 青 銅	—	—	670	666	—	—	620	—	465	
〃 伸銅向け	709	—	659	654	657	—	—	450	450	
〃 青銅向け	—	660	659	654	657	—	—	450	450	
〃 削り粉	560	558	549	545	537	—	450	425	415	
洋白 (ばね材)	563	564	547	544	560	—	427	410	420	
(かざ材)	363	365	360	358	359	—	329	330	330	
新 切 亜 鉛	77	77	80	75	75	—	—	—	—	
切 金 亜	52	52	55	50	51	—	—	—	—	
鉛 ド ロ	51	62	51	—	42	—	—	—	—	
上 鉛	140	129	125	125	125	—	—	—	—	
電 池	117	—	—	—	—	—	—	—	—	
活 字	128	128	123	123	—	—	—	—	—	
アルミ電線 1 級	175	173	174	165	168	—	120	125	122	
新切アルミ 1 2	156	156	156	151	150	143	110	115	112	
〃	143	143	143	—	—	—	100	105	92	
A サ ッ	156	156	156	151	151	—	110	115	107	
印 刷 板	161	161	161	151	—	—	110	115	110	
合 品 合 新	148	147	—	142	—	—	95	100	—	
金 アル ミ 新	144	145	141	—	140	134	85	90	95	
合 機 械 鋳	165	164	—	154	—	150	95	100	—	
ホイール(ミックス)	152	152	150	—	—	143	97	102	105	
機械鋳物アルミ	135	136	136	134	131	121	85	90	90	
B サッシ(プレス物)	133	133	133	—	—	126	83	88	91	
合 金 削 り 粉	106	107	106	108	107	98	70	75	77	
込 み リ ス (A)	113	113	110	113	108	101	70	75	82	
缶 圧 缶 (A)	124	124	123	—	—	114	70	75	92	
アルミ缶 (バラ)	104	104	103	104	—	97	60	65	79	

2014年5月2日 調べ
 ◎印は上げ ▼は下げ
 ※いずれも本体価格のみ

2	2	×	4	93	93
◇PEW					
(ポリエステル銅線、					
キログラム当たり)					
1.6 ⁵ / ₁₆ 〃			900		900
1.0〃			920		920
0.5〃			1000		1000
貴 金 属 (5月2日)					
※気配値のみ税抜き					
(グラム当たり、Nはノミナル)					
(午後2時半)					
◇白 金 (99.95%以上)					
気配値			▼4729		▼4729
小売り			▼5123		▼5123
買い取り			▼4994		▼4994
◇パラジウム					
気配値			◎2745		◎2745
小売り			—		—
買い取り			◎2835		◎2835
(午後4時)					
◇金 (問屋価格)					
気配値			▼4252		▼4252
小売り			▼4602		▼4602
買い取り			▼4517		▼4517
(午後2時半)					
◇銀 (99.95%以上、キログラム当たり)					
気配値			▼65300		▼65300
小売り			▼70740		▼70740
買い取り			▼66640		▼66640
(午後4時)					
◇メイプルリーフ金貨					
			(1/4 ⁵ / ₁₆)		(1/10 ⁵ / ₁₆)
売			▼40851		▼16728
買			▼36193		▼14666



アルミ 1710^{ドル}維持が焦点

からだった。
下降トレンドの中、いったん反発するきつかけとなったのが、良好な米雇用統計だった。そのため、目先も雇用統計に注目が集まる。強い内容であれば、3月の安値が434・5ポを起点とした短期的な上昇トレンドが継続し、下値を切り上げる可能性がある。

ただ、3月まで1年近くも合った、6800・7300ポあたりに強固な値上抵抗帯（これを突破するのは容易ではな）近くなる。

ため、この昇方が強ると売り圧力に押さた。

目先は、17110ポ付近で支えられるか？焦点。長期トレンドラインである11年4月高値2772ポを起に、13年2月の高値123ポを通過する肩下りのラインをばした先が、1711ポあたりとみられる。また、今年2月の値1641・5ポを起点にした、短期上昇トレンドラインを伸ばした先も、17110ポに近くなる。

カレントピックス
石油天然ガス・金属鉱物資源機構
資源情報センター

DODは評価対象の約3分の1となる23種の物資に関して需込に対する供給の不足が生じる、その総不足量は金銭価値にして130億バ(12年)に上ることが所見とまとめている。これら23種類の物資のうち4種類(3種類のカーボンファイバーと1種類のレニアース酸化物)については明らかに足りないが、残りの19種類の物資のうちレニアースに関しては6種類(7ツトリウム、シスプロシウム、ウレタン、テレチ

この順番によって適用していることが効果的と述べている。もう一つ、物資の種類に応じて、その対応の効果は異なっている。

本調査は、「備置要求報告書」と締付つてくる通り、国防備置物資の指定が必要ない物資についても提案を行っている。DODは、既存国防備置の在庫の有無、備置による足緩和策の3つだけを考慮しながら、これら76種物資中から優先付けを行った。DODは、これらの最先物

テクニカル

Technical Analysis

今週の相場

5月第1週

く、上値は重い。4月第3週のLME現物（アルメント）相場元値は、は落、底堅い米経済指標を受け、4・6月期の米国経済は強（成長が見える）との観測から、週初め

に6782ポの高値を付けた。抗、中長期的な上値抵抗線である201年10月の安値6785ポを、上に抜けるまでに至らなかった。これは、中国懸念に

対する純化懸念が、依然としてくすぶっているため。中国国家统计局が発表した4月の製鋳業購買担当者景気指数（PMI）は50・4と、景気感の分かれ目である50を上回ったも

の、前月比0・1の微増にとどまった。最大消費国である中国の回復がはつきりしない中では、引き続き銅の上値は重い。中国が銅を金融取引に使用したため、堅調みられていた実需に疑念の嵐が生じ、場は3月に急落した

も、中国景気の急
念に加え、米国の
緩和の縮小を事実
との観測が強ま
2月の高値82
5ぶから売りがエ
呼び、相場は下
月の安値663
ぶで底値を付け
は、中国の貿易

▼アルミ・LME
物相場は、トン170ギガ前半を維持して
るかが注目される。水
準を下回れば、資金
心理は再び弱気に
く。4月5週のLM
現物セツルメントは
続落。4月2週まで
3週間で10%値を上
つたのは、相場が需給

「(J-ETI)が30日発表した2月の電子部品クロッパル出荷統計によると、日本メーカーの総出荷額(海外産分含む)は前年同月比23%増の2億688万ドルだった。12カ月連で前年実績を上回った。為替の対ドル円安

ンやタブレットなどモバイル端末、車載け電子部品の輸出が調に推移しけのも一方、国内向けは出も16%増の790億で、6カ月連続の増比プラス。13年前期で続いた低迷からの調傾向にあることが

品別別には、すべての品目で前年同月比2桁増となった。受動部品は104.4億円、増の104.4億円。主力のコンデンサが77増の60.4億円、コイルが21増の14.9億円、抵抗器が16増の94億円など、いずれも堅調に推移した。

2月電子部品

世界計 (日本)
受動部品
コンデンサ
抵抗器
トランス
コイル
その他
接続部品
コネクタ
スウェッチ
その他
変換部品
音響部品
小型モーター
その他
その他電子部品
電源部品
高周波部品
出展：電子情報

億円で引き続き堅調。コネクタも17増の41.9億円だった。変換部品は23増の47.5億円。音響部品は51増の12.2億円と、ともに高い伸びを見た。

その他の電子部品34増の40.0億円、電源部品が27増の71億円、通信用アテナなどを含む高周波部品が51増の12.2億円と、ともに高い伸びを見た。

全品目、出荷2桁増
J E I T A 2月、輸出堅調続く

品出荷統計
(金額) 前年(%)

2,688	123
790	116
1,044	119
604	117
94	116
33	125
149	121
164	128
768	122
338	129
419	117
11	124
475	128
177	122
92	127
206	121
400	134
271	127
129	151

産業協会(JEITA)

は22%増の177億
で、4カ月ぶりにプ
スに転じた。小型モ
ターは27%増の92
円、各種センサな
を含みその他の部品

し、相場変
動で常に損
を負うリス
クがある仕
方針は、それが間違っ
ていないか
つた証明だ
と考える
身。

を通じて交友関係も広が
っているという。78年12
月28日生まれ、東京都出



金属
太郎氏

「利は元にあり」肝に

▽村中愼太郎（むらなか・しんたろう） 11月2日生まれ、愛知県豊田市の政治家。新進党

新社長登壇

区」の2代目社長が、今月就任した。父である村中慎吉会長が1962年に創業してから半世紀。一代で関東トップクラスに育て上げた黄銅棒問屋を引き継ぐ35歳の若い後継者は、あるべき経営者像はよくよく描いている。強く意識するのは、先代が常々口にしていう言葉「現場を見て仕入れを判

事 国内市場が縮小し、屑口銭も昔ほど続線にはなくなった。事業継続には「利益を出せる時にしっかりと出さなければいけない」という信念を持つ。一方で、顧客視点に立つことも忘れない。問屋として、十分な在庫を持つことが存在意義であるのは大前提。配送を基本

今後は、現場の声を積極的に吸い上げていくことも心掛ける。30代以下の従業員も多い会社で、社長の若返りがその点で、プラスに働くかもしれない。こちらからも積極的に声を掛け、相談できる人だと思っ

（田島 義史

457

更新ベルショ圧油 視野改裝建屋、増扱い



进口上法压入 1 块

立建機製の後方超小旋回型油圧ショベル「ZAXIS75U」を作業面後方が大幅にスリム化されたタイプで旋回性に優れ、ヤード内で作業に適する。同社は、スクラップの移動や選別効率の向上を目指し、アタッチメントにフォークのツカミを採用した。

直近の扱ひ量は、鉄で800t、非鉄で30t。前月は増税前の駆

フーム市場の活性化により、砲金やバルブなど仕設関連のスクラップの入荷が急増した。クチコミで持ちこたえ、業者が増え、今も更に追われている。同社は追い付かない。(三)本社長。

入荷量の増加でヤ

米国の

[illegible]

しつかり
中野地区のアル
向はすっかり、5
原料価格交渉は、
の本から本格的
トする。大手自
の生産が新年度
ークアウトした影
料需要も一時のひ
らは緩和している
だが、4月以降
対日プレミアムの
で新規格が上昇
ーカルの原料購買
伸し、これを受け
力の原料購買価格

4 ヌも庄上塊 感、り、夕明半料 調
月1上ヌげの か原ピカ1けの 動

中部地区合金メーカー購入平均価格

付		中部アルミ 原料動向		調査に推移した 石と電気銅の 上と修正し 3月期速結業	
		(本社調べ、キロ当たり円、問屋置き場現金)			
		5月 2日			
よりの深い評価が必要であるとも述べている。それは物資自体の供給不足が存在しないこと	○新切れ	182—	187	後半に値を上げている。足元の新興相場は小康状態のため、5月前半の交渉は積極的な、材料には欠くものの、底堅い値動きを示そう。	銅の国内販売価格が、上昇したことに加え、益面では銅買入条件改善も増益に寄与する
	○63S	182—	187		
	○一品合金	170—	175		
	○印刷板	185—	190		
	○機械鋳物	160—	165		
	○ビス付きサッシ	159—	164		
	○合金新	158—	163		
	○合金削り粉	138—	143		
	○缶プレス(A)	145—	150		
	○国内産ペーメタル	210—	215		
	○ファーマ価格	(CIF、トン当たりドル)			
	▽外国産ペーメタル	2010—	2060		
	▽金属シリコン	2200—	2250		

国際地金価格換算 5月2日

（トン当たり）			
	LMエセトル	日本円換算	理論輸入採算値
◎銅Aグレード	6,670.50 ^{ドル}	689,529円	732,727円
◎アルミHG	1,736.50 ^{ドル}	179,502円	190,272円
◎錫HG	23,050.00 ^{ドル}	2,382,678円	2,432,678円
◎亜鉛	2,070.50 ^{ドル}	214,027円	254,027円
◎鉛鉛SHG	2,025.50 ^{ドル}	209,375円	252,375円
◎外為TTS	103.37	(円)	三菱東京UFJ銀行

タイ、北朝鮮に積極輸出

あるタイの３月の地金総輸出量は１億８５万。昨秋施行されたインドネシアの輸出規制によって、原料の大半を依存していた中間原料（粗錫）調達が止まり、一時は輸出が１００％前後まで減ったが、アフリカ産鉱石などの代替原料輸入に注力し、９月半ばりの輸出入準に戻した。

輸出相手の主な内訳は

世界有数の鋳生産国である中国　４２．５％
北朝鮮　３６．４％
北朝鮮向けに地金を出たのは昨年１月に始めて、累計で１２９０トンに達した。今年１～３月は平均的に上り、輸出全体の２６％を占め、３３％には次ぐ数量だ。
１月の輸出単価はトウジンシより高く、日本ではほぼ同等で、純度・含有率（Ｓｔ）も標準品とみられる。ミャンマー産は中

日本に次ぐ第2相手国に

勢に買い負けたりする。タイの錫原料事情も厳しく、一時はマレーシアから緊急調達するほどだった。昨秋から輸出が低減していた中で、タウが北朝鮮向け輸出に止まった数量を割り当てた理由とは不明。錫の需要は、はんだ、めっき、化粧品などの民生用途ほとんどだが、経済封鎖中の北朝鮮の内需規模知られていない。

業績予想修正(連結) (単位:100万円)

売上高	営業利益	経常利益	純利益
日鉄鉱業			(4-3月)
103,000	8,000	7,500	3,000
114,000	9,500	8,900	3,000
平河ヒューテック			(4-3月)
21,000	1,100	1,080	300
23,317	779	812	300

Downloaded from <http://www.jstor.org/stable/2346127> on Tue, 20 Jun 2016 12:02:16 UTC

希土類(レアアース)価格		
	(C I F 日本、純分99%、 キロ当たりドル)	
	5月2日	4月平均
酸化ランタン	6.00	6.00
酸化セリウム	5.50	5.50
酸化プラセオジム	125.50	125.83
酸化ネオジム	70.50	70.50
酸化サマリウム	11.50	11.50
酸化ユウロビウム	950.50	950.50
酸化テルビウム	850.50	850.50
酸化ジスプロシウム	490.50	490.50
酸化イットリウム	18.50	19.17
金属ネオジム	90.00	90.00
金属ジスプロシウム	650.00	650.00
金属プラセオジム・	92.00	92.33

カレントピックス

重要物資
重要物
定して
穀物備
117、
は、D
緊急時
の下の
物資に
題の評
った物
策の提
指示し
年備の
201
提出
では、
資源情報センター

15・18年のタイノラレ
ム、1年間の軍事紛
争とそれに続く3年間
の復旧期間の下で、
76種類の物資に関して
評価を行い、国防産業
および民生利用の双方
の分野において供給不
足が生じる可能性につ
いて検討が行われてい
る。この調査の結果、
DODは評価対象の約
3分の1となる23種の
物資に関して需要に対
する供給の不足が生じ
る、この不足総量は金
銭価値として130億
が(12年)に及ぶとの
所見をまとめている。
これら23種類の物資の
うち4種類(3種類の
カーボファイバーと
1種類のレアアース酸
化物)については明ら
かされていないが、
残りの19種類の物資の
うちレアアースに関し
ては6種類、アットリ
ウム、ジスフロリウム
エ、ジスフロリウム
ム、トリウム、セレンチ
ウムが、特定のシナ
リオの下で供給不足を
生ずると判定されてい
る。

DODはこれらの物資
の供給不足に対して、
(1)追加調達(2)代替物資
への転換(3)輸出規制(4)
備蓄のインフラストラ
uctureを提案しており、概し
てこの順着によって適
用していくことが効果
的と述べている。もっ
とも、物資の種類に応
じて、これらの対応の効
果は異なるとしている。

本調査は、備要要求
報告書と、銘打つて
る通り、国防備蓄物資
として指定が必要な物
資についても提案を行
っている。DODは、
既存国防備蓄の在庫の
有無や備蓄と未完全足
緩租の「ミッドギャップ」
を考慮しながら、これら
76種の物資中から優先
付けを行った。DOD
では、これらの優先物

国防備蓄指定の提議

ウム、ハレス、イット、溶融アルミ、イ素、のいる。年の報対象に資につ要性を、また、た緩和、下流分、で、

における脆弱性が存在しないことを意味しないという認識であるからである。そのためDODは今後特に、下流分野のサプライチェーンにおける評価能力を追求することを重視している。それとともに、今回の調査と12年に実施したレアアースの国家備蓄に関する評価報告書（前述）とを関連付けることもまた、取り組むべき優先度が高い事項と述べている。

4 エネルギー省の取り組み

09年のオバマ大統領就任以来、米国のエネルギー政策の目的は海外からの輸入原油を低減させることであり、そのために国内石油・天然ガス生産の促進、エネルギー利用の効率化促進、クリーンエネルギーの普及・拡大促進を柱とする政策が進められてきた。特に再生可能エネルギーの普

エネルギー省（DOE）は、クリーンエネルギーの分野におけるR&Dへのフアンディングや、08年に生じた不況下で創設された債務保証制度などを通じてクリーンエネルギーの普及・促進を支援している。

=====

4月積み販価

関東、値上げ方針継続

[illegible]

モリブデン 上げ基調

特殊鋼へは、欧州の国際相場は、欧州の国際先物市場で、中国と北南から、5月1日の時点では12・8～13・5が上昇。その他の国際市場も、おおむね3割程度値上がりしたものの、同じくロイヤル調へのフェエロキリテン価格も、この1カ月でキロ25・25・8から、28・31まで上昇している。

世界的に堅調な自動車生産を背景に、鉄鋼添加用のモリブデンは、需給のタイト感が強まっているとみられる。三酸化モリブデンで推移していた。

モリブデンは銅の産物で、中国と北南



**株式会社
METAL**

スクラップ 亜鉛 現金買入
 カークサイト(金型)・丹人コロ・タライ粉・その他
 各種亜鉛再生塊製造販売



JAB
JOINT ALUMINUM BUSINESS

金 属

本 社 岐阜県各務原市沼沼町川1-33 TEL 058 (370) 4655代
 東京営業所 神奈川県横浜市青葉区391-1 TEL 046 (294) 3700代

関西地区は前月価格の据え置きで決着した。月初の段階では前月の反動で自動車生産が一服し、二次合金の引き合いもわずかに減形となった。

アルミ相場の上伸や、対日プレミアム上昇を背景とした新規相場の急伸により、月後半にワケ物で4円、5円半で2円近く上伸した。

「原料に値動きがなければ、新7ル販売があるが、新7ル販売

下落は避けられなかった。だいたい(二)次合金メーカ」。

需要家各社の買い気は、軽自動車メーカに関連は前比で軟調にあるが、新7ル販売

金銀くまど
5商品を発売
田中貴金属ジュエリー
田中貴金属ジュエリー
―(本社)東京都中央区、田中(和社長)は

ただ、そのLME価格が4月下旬から月末にかけ軟調に推移したため、製品価格の値上げムードは後退した。小口向けの中心価格はスが大半を占めたもと

FU
株式
WWW.

請する構えを強めている。原料だけでなく、5月からは中部電力の電気料金値上げで燃料費も上昇し、各社の採算を圧迫していることが強い。

中部、大勢は様子見模様

jiku
株式会社フジクラ
fukura.co.jp

合金各社は、5月積みでは原材料価格の上昇を受け、合金販価の

240円近くの水準で変わる。

4月以降に弱含むとみられていた需要に大きな落ち込みが見られないことは、製品価格の下支え。ただ、輸入塊は1〜3月期から増えているように、これは国内塊の需要減少につながるため、製品価格の上値を抑えることになる。

た。だが、減少幅が事前の想定よりも緩やかだったことから「下がったとはいえ、一定の

きょうの紙面

2月電子部品出荷、全品目
モンゴル政府、9月めどに「オ」対
故銅市況、連休谷間は先安含みで開
需要はある（合金メー
が背景にある。
その一方、輸入塊は
重なり、材料は

で2桁増
11面

純金製くまモン(税
み価格1億円)や純
製くまモンミニ(26
5000円)、K18(金)
製タイニーピー
(3万9300円)など

新日鐵住金 中部
地球にやさしい金
ステンレススクラップ
2003年11月20日



 ISO9001
 適応範囲：本社
 ステンレス
 株
 Minato Shoji Co., Ltd.

本社ヤード(300系):愛
TE
第二ヤード(特金系):愛
第三ヤード(400系):愛
URL:http:
Email:mnt-

販売するのは、純

金ステン
地区主要
サイクルを推進
界No.1を目指し
同時認証取得


 ISO14001
 ード・第二ヤード
 ススクラッ
 式会社 ミ
 取組役社員

県 弥 富 市 和 歌 山 県 弥 富 市 和 歌 山 県 名 古 屋 市
0567-52-4730
www.minato
inless@minato
連 合 社 : 株

で2桁増
11面

し、
ます



アップ全般
ナト商事
橋本 昭男

申 戸 6 丁 目 1 0 - 1
 電 FAX.0567-52-4731
 申 戸 6 丁 目 1 0 - 4
 港 区 空 見 町 3 7 - 1
 -shoji.co.jp
 to-shoji.co.jp

荷 役 作 業 全 般
 式 会 社 港 興 産

本社ヤード(300系):愛
TE
第二ヤード(特金系):愛
第三ヤード(400系):愛
URL:http:
Email:mnt-

県 弥 富 市 和 歌 山 県 弥 富 市 和 歌 山 県 名 古 屋 市
0567-52-4730
www.minato
inless@minato
連 合 社 : 株

申 戸 6 丁 目 1 0 - 1
 電 FAX.0567-52-4731
 申 戸 6 丁 目 1 0 - 4
 港 区 空 見 町 3 7 - 1
 -shoji.co.jp
 to-shoji.co.jp

荷 役 作 業 全 般
 式 会 社 港 興 産

「捨てる」を「活かす」に 変える力。



- 非鉄金属リサイクル
- 金属リサイクル
- 被覆電線リサイクル
- 貴金属および
プリント基板リサイクル

- 総合解体
- 水処理
- ゼロエミッション
- 医療系廃棄物処理
- 一般貨物自動車運送



株式会社 ウェスギ

〒510-8002 三重県四日市市天力須賀新町1-32
TEL.059-365-6800 FAX.059-363-2055





<http://www.uesugi-p.co.jp>

金属スクラップ買取

http://www.taiwa-trade.co.jp

〈円/キロ、税込、持ち込み〉

工業雑品	46	湯沸かし器	156
一般雑品	23	ギ	□ A 28
業務用エアコン	100	ギ	□ B 25

泰和商事株式会社

本 社 東京都中央区八丁堀3-9-7 泰和ビル3F

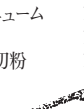
電話03(5542)3588	FAX03(5542)3977
東京営業所 電話03(3527)7610	FAX03(3527)7620
北九州営業所 電話093(772)5298	FAX093(772)5299
土沖営業所 電話098(995)9295	FAX098(995)9298
松山営業所 電話089(907)0336	FAX089(907)0337
高知営業所 電話088(837)3007	FAX088(837)3006

e-mail:info@taiwa-trade.co.jp

が 高い評価を受け
今回、最優秀賞を獲
した「NEST W
GROW」は、大
町「ヌム」メドウズ
地内に本年11月竣工
の予定だ。

賞金として、追加投
資の仕入れ値

新切ニューム	147
機械ニューム	121
ジュラ	125
アルミ切粉	103



東京アルミセンター 株式会社
本社 東京都江戸川区松江7-6-23
電話 東京(3653)3311(大代表)

している。

同社は2012年、光通信機器部品メーカーであるニステイカを買収することで合意し、同買収契約を締結。この買収を通じ、

ROADM（大容量光通信網を低コストで効率的に運用する技術の一つ）の主要部品であるWSSの売り上げ拡大を図り、2015年

度にはROADM製品売り上げ規模で100億円以上を目指し、経営リソースの投入と積極的な営業活動展開に取り組んでいる。
